

非常警報設備試験結果報告書							
試験実施日 年 月 日							
試験実施者							
住所							
氏名 印							
用途	() 項・		収容人員	名			
延べ面積	m ²		階数	地上	階	地階 階	
非常ベル・自動式サイレン	項目 機器	設置台数	型 式	定 格 電 圧			
				AC(V)	DC(V)		
	操 作 部						
	起 動 装 置						
	表 示 灯						
	音 響 装 置						
	複 合 装 置						
一 体 型							
放送設備	増幅器	型式		定 格 電 圧		定 格 出 力	
				AC	V	W	
	DC		V				
	操 作 部	放 送 区 分			回 線 数		
		一斉 階別等選択可能			/		
スピーカ-	配線方式	型 式	スピーカ-の種類		音 圧	施 設 方 式	
	2線式 3線式	ホーン型 個	L級 個	L級 dB	壁掛型 個		
		コーン型 個	M級 個	M級 dB	埋込型 個		
	その他 個	S級 個	S級 dB	その他 個			
起動装置（自動火災報知設備を除く。）		押しボタン 非常電話 その他 (個)					
試 験 項 目		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容				結果	
外 観 試 験	増幅器・ 操作部・ 遠隔操作 器	設 置 場 所					
		周囲の状況・操作性		_____			
		設 置 状 況		_____			
		構 造 ・ 性 能		_____			
		操 作 部		床面からの高さ		m	
予 備 品 等		_____					

試験項目		種別・容量等の内容						結果					
外 観 試 験	電 源	常 用 電 源		V									
		非 常 電 源 の 種 別		非常電源専用受電設備・蓄電池設備									
	起 動 装 置 ・ 非 常 電 話	設 置 場 所 等		————									
		構 造 ・ 性 能		————									
		非 常 電 話 収 納 箱		————									
	表 示 灯 ・ 標 識 板	設 置 場 所 等		————									
		構 造		————									
	ベ ル ・ サイレン・ スピーカー	設 置 場 所 等		————									
		構 造		————									
	機 能 試 験	増幅器 ・遠隔 操作器 ・操作 部及び 複合装 置	階 (系統)								—		
回 路 選 択 試 験													
起 動 装 置 試 験			非 常 ベ ル ・ 自 動 式 サ イ レ ン										
			放 送 設 備										
			非 常 電 話										
音 響 装 置 試 験 (dB)			鳴 動 方 式 試 験										
			作 動 試 験	スピーカー	ベ ル ・ サイレン								
					L 級								
					M 級								
			S 級										
回 路 短 絡 試 験													
非 常 電 源 試 験			電 源 の 自 動 切 替 機 能		————								
			端 子 電 圧 ・ 容 量		V AH								
一 般 放 送 停 止 試 験													
備 考													

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
- 3 結果の欄には、良否を記入すること。
- 4 非常電源（内蔵型以外のもの）及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
- 5 操作盤が設けられているものにあつては、操作盤についての試験結果報告書を添付すること。